

宮津農水商工観連携会議だより

H28. 7. 11 Vol. 4

(H27. 11. 20 Vol. 3 発行)

盛夏の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
宮津農水商工観連携会議の取組について報告いたします。

宮津遺産プロジェクト

宮津遺産編集委員会（委員 8 人）を設置し、平成 26 年度に策定した宮津農水商工観連携会議のコンセプト「天・地・山・海の「しあわせ」 宮津遺産」に該当する商品の認定等について協議を行い、平成 28 年度以降の進め方(案)を作成しました。また、市民を巻き込んだ市内製品の認定事業や特産品開発等の先進地である柳川ブランド推進協議会(福岡県柳川市)等を視察し、認定制度や特産品開発の仕組み等について学びました。



1/19 視察(JA 柳川)



1/20 視察(柳川市役所)

なお、平成 26 年度に出願した「宮津遺産」の商標登録については、平成 27 年 7 月 10 日付で登録されました。

○「宮津体感モニタリング部」部員募集中

宮津農水商工観連携会議では、生産現場を体感するモニタリングや新商品開発などのモニタリングに参加し、生産者とともに宮津の宝物を世界の宝物「宮津遺産」へと磨き上げる「宮津体感モニタリング部」の活動を始めました。

第 1 回目は、6 月 19 日(日)に 19 名の参加により「宮津産育成とり貝」のモニタリングを開催いたしました。漁師さんからとり貝の具体的な育成方法を聞くとともに、特

大サイズのとり貝を試食することで「宮津育成とり貝」のすばらしさを再認識していただきました。



お土産物づくり応援事業

市内農林水産物等を活用した新商品の開発や既存商品の改良を支援し、平成 27 年度は 7 品の新商品が完成しました。



浜文のへしちりめん (3種)

また、上記 7 商品のほか、平成 27 年度に宮津市の補助事業等を活用して作られた新商品を掲載した PR チラシを作成しました。当所や「道の駅 海の京都 宮津」他で配布していますので、ぜひご覧ください。



めざせ! 宮津の新定番カタログ 2016

販路開拓では、「道の駅 京丹波 味夢の里」と商談する機会を設け、新商品の干物の他、へしこやちくわ、いか徳利などの商談が成立し、販売されています。

今年度も同様の事業である「Made in 宮津のお土産物づくり事業」を実施し、現在 5 事業所が参加。水産加工品を中心に、新商品開発・既存商品の改良に取り組んでいます。

宮津カレー焼きそば

○宮津カレー焼きそばMAPを作成しました！

宮津カレー焼きそば会では、宮津カレー焼きそばの魅力を地域内外へ発信し、ご当地グルメとして定着させることを目的に「宮津カレー焼きそばMAP」を作成しました。

MAPには、宮津カレー焼きそばの歴史に加え、「汁気のドライ&ウェットチャート」と題し、カレー焼きそばの汁気を基準に会員店舗をチャート化して店舗情報を掲載しています。



平成28年4月には、宮津カレー焼きそば会メンバーがお互いのカレー焼きそばを紹介しあえるように、一堂に会し食べ比べを行いました。その後、新聞等のメディアから多数取材を頂いております。



当所や「道の駅 海の京都 宮津」、宮津駅他で配布していますので、みなさんMAP片手に好みの味を探しに行きましょう!!

○宮津小学校5年生から取材を受けました！

平成28年1月、宮津小学校5年生9名の総合学習「大好きな私たちの町、宮津市」の中で、「宮津カレー焼きそば」について取材を受けました。取材は、宮津カレー焼きそば会会長のカフェ・レスト絵梨奈にて行われ、宮津カレー焼きそばの歴史、「ドライ～ウェット～つゆだく」のバリエーション、材料や調理方法、宮津商工会議所との取組などについて質問に答えました。

当会は、今後も宮津カレー焼きそばがより一層、市民に愛されるグルメになるよう取り組んでいきます。



今後も随時、チームの活動のほか、農水商工観連携に関して、お知らせすることとしていきます。よろしくお願いいたします。

宮津農水商工観連携会議 事務局

(宮津商工会議所事業推進課 農水商工観連携推進チーム)

〒626-0041 宮津市字鶴賀 2054-1

(TEL) 0772-45-1106 (FAX) 0772-25-1690

(E-mail) m-nsskk-renkei@kyo.or.jp